

プレスリリース カテゴリー【地域経済】【動物愛護】

2019年10月11日

報道機関 各位

市民活動発、クラウドファンディングで110人の支援を集めた話題の施設

安城市初の保護猫ホーム&カフェ「ねこらぼ」、10月30日オープン

～猫で困らないしくみづくりが本格稼働開始～

令和元年10月30日（水）、愛知県安城市二本木町に、安城市初の保護猫ホーム&カフェ「ねこらぼ」がグランドオープンします。このプロジェクトは、クラウドファンディング「Readyfor」で110人から総額138万円を集め、地域猫活動と保護猫譲渡、そして飼い主支援を組み合わせた新しい形として話題になっています。つきましては、ぜひ、貴番組・貴紙にて事前告知・取材のほど、宜しくお願い申し上げます。

1. 「ねこらぼ」とは……

「保護猫ホーム&カフェ ねこらぼ」は、猫に関する様々な問題解決を支援する場であり、猫と幸せに暮らしたい人のための専門店として、2019年10月30日、安城市二本木町にオープンします。

「ねこらぼ」の前身は、2014年から安城市で活動するNPO法人「あんじょう地域ねこの会」の市民活動です。同会は5年間にわたり地域猫活動の支援や、猫の譲渡会開催、飼い猫・野良猫の困りごと相談支援などに取り組んできました。活動を通して明らかになった課題に対応するため、同団体の代表が中心となって合同会社を設立し、地域の就労支援事業所とも連携して「持続可能な活動」を展開していきます。



2019年10月30日、安城市二本木町にオープン

2. 市民活動で明らかになった新たな課題とは？

「不幸な野良猫を減らしたい」という一心でボランティア活動を行ってきたNPO法人「あんじょう地域ねこの会」の活動には、猫の相談を受けける団体は他にないため、多岐にわたる相談が寄せられました。

多頭飼育で困っているマンション、猫がいるために入院できない高齢者、新幹線の敷地内にいる猫を助けてほしい、会社の設備に入り込んで出られなくなった猫を助けて欲しい……。

これまでは、市民からボランティアを募ってこれらの課題に対処してきましたが、逆に猫を引き取った会員が多頭飼育で行き詰まるケースも出てきました。これは地域猫団体の仕事ではなく、もっと目的を広げたとりくみが必要だと気づき、**合同会社ねこらぼ**を立ち上げました。

3. 地域猫活動と保護猫活動を両立させる新しい取り組みとして全国から注目

動物を扱うテレビ番組などで「保護猫」という言葉は広がりつつあります。慣れた野良猫を保護して、飼いたい人へ譲渡する活動ですが、まちにはたくさんの野良猫がいて、年3回繁殖しては多産多死、えさやりをめぐる住民トラブルも解決できずにいます。

膨大な数の野良猫をそのままにしての保護猫活動ではこの現状の根本解決になりません。いわゆる蛇口を閉める「地域猫活動」を最も大事にしながら、保護譲渡にもとりくんできました。地域猫も保護猫も両方発展することがお互いの利益になると考え、ボランティアだけではなく、「ねこらぼ」では収益事業として展開します。



●2019年7月14日の譲渡会のようす

(写真提供可能です)

「ねこらぼ」オープンにあたり、改装資金調達のためにクラウドファンディング「Readyfor」で資金を募ったところ、目標金額の100万円を大きく超え、安城市民を中心に全国から、110名、138万円の支援を集めることができました。猫の課題に対処する新しい取り組みとして大きな注目を集めています。

4. 猫で困らないしくみを持続可能にするための独自のサービスも

「猫がいるために入院できない」「老人ホームに入れない」というケースに対応するため、飼い猫のひきとりを有償で請け負います。飼育費、医療費を負担していただき、飼えなくなった猫を飼い主さんの代わりに飼育し、ご希望があれば新しい飼い主へのマッチングもしていきます。毎月少額を積み立てて将来に備える互助会システムも併用し、先々の不安にも対応していきます。

また、猫の保護主と飼いたい人のマッチングの場を常時提供します。マッチングは回数が多いほど成果が上がります。いつでも保護猫たちと触れ合えるこの拠点一つで譲渡が進みます。

【ねこらぼで提供予定のサービス】

- ①猫の保護主→飼いたい人への**譲渡マッチング支援**
- ②困りごとを抱えた猫の飼い主を支援する**猫の相談室**
- ③猫のあずかり・ひきとり飼養をする**猫ホーム**
- ④地域の野良猫トラブルを減らすための**地域猫活動の拠点**
- ⑤猫好きのコミュニティとしての**カフェ**（教室・ワークショップ開催）

5. 独自の取り組み：就労支援事業所との連携

「ねこらぼ」では、就労支援事業所「一般社団法人幸せな働き方研究所」と協働して、訓練の場を提供します。就労を目指す障がい者や若者に、掃除や猫のブラッシングなどをお願いし、社会と関わる場を作ります。

6. 代表コメント

「ねこらぼ」という名前は、猫・コラボレーション・ラボラトリの3つの意味を持っています。猫を介在した協働が発展するように。猫で困らないまちづくり、しくみづくり研究の拠点になるようにという願いをこめています。猫好きのためだけでなく、猫で困っている人の生活向上のためにも役立っていきたいと思います。

(山本 美由湖/合同会社ねこらぼ 代表)

内覧会のお知らせ

地域の一員として貢献するため、より多くの方にサービス内容を知っていただきたく内覧会を10月25、26、27日 11:00～16:00に開催します。ぜひ取材にお越し下さい。

◆施設概要◆

施設名	保護猫ホーム&カフェ「ねこらぼ」
所在地	愛知県安城市二本木町長根 85-2
サービス内容	・猫ふれあい・猫の預かり（短期・長期）・保護猫の譲渡支援・猫の引取り（有償）・キャットシッター派遣・猫の困りごと相談・地域猫活動（野良猫対策）の支援 猫エリアへの入場料：1時間 800円 フリードリンク付
運営	施設運営：合同会社ねこらぼ（代表 山本 美由湖） 協力：NPO 法人あんじょう地域ねこの会、一般社団法人幸せな働き方研究所
オープン日	2019年10月30日（水）
営業時間	11:00～19:00（最終入場 18:00）毎週火曜日定休
対象	猫が好きの人、猫とふれあいたい人、猫を飼いたい人、猫の飼い主を探したい人、猫で困っている人、猫で困っている人を支援する人

【本件に関するお問合せ先】

合同会社ねこらぼ 代表 山本美由湖 Tel：070-2621-8392 または 080-1581-6663
E-mail：necolabo@anjocity.net